

福岡大学 学園通信

FUKUOKA UNIVERSITY MAGAZINE

49

April, 2015



Creativity

特集：自分の可能性を大きく開いて

- 今のあなたに、伝えたいこと
- 数字で見る福岡大学

建学の精神

思想堅実・穩健中正・質実剛健・積極進取

教育研究の理念

- 「人材教育」と「人間教育」の共存
- 「学部教育」と「総合教育」の共存
- 「地域性」と「国際性」の共存

CONTENTS

- 3 特集：自分の可能性を大きく開いて
・今のあなたに、伝えたいこと
・数字で見る福岡大学
- 11 充実CAMPUS LIFE
商学部商学科 会計専門職プログラム 4年次生
坂本 遼介さん
- 13 情熱の証
・体育部会 バレーボール部 女子
・体育部会 陸上競技部 長距離女子
- 15 FUKUDIARY
平成26年度 福岡大学卒業式
- 17 研究室を訪ねて
固武 慶 理学部物理科学科 准教授
天体の誕生と死をめぐるドラマを
スペイン「京」を駆使して解明
- 19 福限力
福岡大学中央図書館「貴重書閲覧室」
- 21 講義タイプ90分
商学部貿易学科 選択必修科目「貿易商務論B」
中東での壮絶な実体験や
最新の時事ニュースから国際貿易を紐解く
- 23 Global F
海外インターンシップ
「アジア現地研修」レポート
- 25 時代を駆ける先輩たち
株式会社岩田屋三越
岩田屋本店 リビング・呉服店営業部
ライフスタイルビューティー担当 バイヤー
越智 愛さん
- 29 就活×モリーア
・三菱電機ビルテクノサービス株式会社
九州支社 資材部
廣藤 亮太さん
- ・日本調剤株式会社 日本調剤 福岡中央薬局
栗原 尚子さん
- 31 ヒボウラテスの系譜
メディカルフィットネスセンター
テラーメイドの運動療法で
心臓病や生活習慣病を改善へと導く
- 33 ななくま通信

Cover Comment

11号館と同年、1982年に建設された工学部の第2構造実験室。建築物などの耐震安全性評価のため、各種実験設備が導入された。次世代の建築物発展を担う一角。



春夏秋冬。

美しい日本の四季には一つ一つの節目がある。
中でも春は、数々の別れがあり、
そして初めての出会いが次々と始まる季節。
これから出会いが、
もしかすると掛け替えのない生涯の財産となるかもしれない。
感謝する心を忘れず、出会いを大切にする人には、
きっと大きなチャンスがやって来る。
春を迎えたキャンパスで、新たな一步が始まる。

表紙の字 Creativity

書道家 西尾 真紀さん

若い大学生の皆さんに「やさしさを忘れず、のびのびと歩んでほしい」という思いを込めました。思い切り失敗できるのはこの時期だけ。躊躇せず、本物の人やモノに出会い、創造的な未来をつくってほしいと思います。

Profile: 10歳から書を始め、福岡県立太宰府高等学校芸術科書道コースへ進学。3年時、福岡大学書道部主催西日本高等学校揮毫大会にて団体優勝、学長賞を受賞。2002年より現職。書道家としてロゴや広告制作をはじめ広範囲で活動。代表作は九州国立博物館シンボルマーク、伊都菜彩や小堀治の口、他多数。また、フランスやメキシコ等海外で書ハフォーマンスを披露。2015年から書道教室を開講。本学と西尾さんとのご縁は、2011年8月に行われた東日本災害ボランティア「福岡大学派遣隊」がきっかけ。学生たちは、西尾さんが揮毫した書「心ひとつ」を掲げ、被災地で活動した。



自分の可能性を大きく開いて — 今あなたに伝えたいこと —

福岡大学への入学、おめでとうございます。

この大きく豊かなキャンパスで、幅広く深く学ぶとともに、可能性を開く出会いやきっかけに恵まれることを願つて、新しい仲間たちへ、お祝いの言葉を贈ります。



学長式辞 平成27年度 入学式

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。学部学生は志願者約4万8千人の中から入学の栄冠を勝ち取られ、4千580人が入学されました。心から祝福いたします。さらに大学院には、237人が入学されました。心よりお祝い申し上げます。

心強い意志を持って取り組み、それぞれ自分づくりの道を歩んでいくください。そのための努力は惜しまないでください。

二、3つの「知」を学ぶこと

福岡大学では9つの学部がここ七隈の地を拠点として教育活動を行っています。7隈キャンパスで皆さんのがいに勉学と課外活動その他で活動する際に大切な点は、皆さんが多くの「知」を学び、それによって大きな人間になつてほしいということです。

ここで「知」を「教養知」「専門知」「経験知」の3つに分けてみます。まず、「教養知」は、特定の専門知識ではなく、幅広いさまざまな分野に関する教養の知識を身に付けることであり、「専門知」は、専門分野の専門的な知識を学ぶことであります。教養知と専門知の見方、バランスの取れた判断力、コミュニケーション能力などが養われます。一方「経験知」は、課外活動やボランティア活動、海外研修、海外留学などの経験をすることによって得られる知識です。このような経験によって、礼儀・マナー・倫理観・良識・道義や正義感・責任感・忍耐力など精神や心構えの知識と力が身に付きます。大学

時代に専門知、教養知、経験知の3つの「知」を学ぶことによって、自分を磨き、自分をつくる努力を重ねてください。

三、勉学が核であること

福岡大学は九州における私学の雄として存在感のある大規模な大学であり、文系理系合わせて9つの学部と10の大学院研究科を擁する総合大学であります。法人としての福岡大学は、その他に2つの大学病院、2つの附属高等学校、1つの

附属中学校を所有しております。大学部門は、福岡市南西部のここ七隈の地区に集積立地しており、1つの大きなアカデミック・クラスター、つまり学問の固まりを形成しております。そのため、福岡大学は福岡市の拠点的・シンボル的な大学として位置付けられます。10年前に地下鉄七隈線が開通し、「福大前駅」が設置され、本学へのアクセスが飛躍的に向上しております。

さて、新入生の皆さんはこれから大学の大学病院、2つの附属高等学校、1つの

大学に入つた以上、勉学は皆さんの大學生活の核であり、その核の周りに課外活動やボランティア活動、合宿、海外研修、ゼミ旅行、イベントなど多彩な活動が用意されているのです。皆さんは核となる勉学ならびにその他の活動を計画的にうまく調整し、苦楽を共にしながら行動することが必要となります。実際に多くの学生はそのようにして学生生活を有意義に送っています。

勉学は決して楽なものではありません。しかし、苦しみながらも努力することによってのみ、勉学から充実感と喜びが得られるのです。勉学には我慢、抑制、集中、努力などの要素が必要となるわけですが、そうであるからこそ、また喜びも大きくなるのです。

五、出会いを大切にすること

大学という場は、多くの人との出会いを可能にする場であるといえます。つまり、多くの出会いの機会が散らばっている場が大学の特徴ですから、皆さんはいろいろな所で自分以外の学生や教員と出会い、付き合うことになります。その中で培われた関係や友情、「絆」は何物にも代え難い生涯の宝物となつて生き続けることになります。皆さんはその宝物を探し、それを大事にし、人生に生かしてもらいたいと思います。

平成二十七年四月一日
福岡大学長 衛藤卓也

またそれに応えるべくこれから努力と精進を重ねていってください。
本日はご入学本当におめでとうござい

ます。

新入生の皆さんには、これから勉学や課外活動、その他さまざまな活動のため、ここ七隈キャンパスの地で大いに羽ばたき、大きく成長してもらいたいと願っております。一人一人が強い向学

生活を送ることになりますが、そのスタートに当たつて私の方から心掛けるべき点を5つ述べたいと思います。

一、強い意志、志を持つこと

最後に、皆さんのがこの場にいられるのは、皆さんの努力によるところが大きい。思いいますが、それとともに、ご家族の温かい支援と励ましがあったからだと思いまます。ご家族への感謝の気持ちを忘れず、



理事長挨拶 平成27年度入学式

今のあなたに、伝えたいこと

入学の辞

April 2015



学校法人を代表して、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんは、日頃の研鑽努力が実り、今日こうして福岡大学の一員となられました。また、これまでご子女を温かく支え、見守つてこられたご家族の皆さん方も心からお祝い申し上げます。

さて、本日から福岡大学における学生活が始まるわけですが、皆さんには、大学生は社会を構成する一員であるということを強く意識してほしいと思います。学生は社会を構成する一員であるということを強く意識してほしいと思います。社会のグローバル化が急速に進展している今日において、学生のうちからそのよう自覚して行動することは、大変意義深いことだあります。世界の多くの国々では、選挙権を取得する年齢は十八歳以上がほとんどで、二十歳以上で選挙権を取得する国は日本を含めごく少数という状況となっています。しかし、日本においても十八歳以上に選挙権を与える動きがあるのはご承知のとおりです。また欧米を中心にお外では、学生でありながら起業することは決して珍しいことではなく、例えば、世界中で利用されているソーサル・ネットワーク・サービスにはハーバード大学の学生が在学中に設立したものもあります。このように、意識の持ち方次第でいかようにも道は拓けるものです。併せて皆さんに意識してほしいことは、「物事を多面的に見ること」や「異なる価値観に触れる機会を多くもつこと」です。建学の精神にある「積極進取」の気概をもってクラブ活動、ボランティア活動、海外留学、インターナンシップなどに果敢に挑戦してください。これらの活動の中で、生涯の友人と出会ったり、自分でも気が付かなかつた適性を見発したりすることができときどきできるでしょう。

福岡大学は、優れた教授陣と充実した施設や設備を有する西日本屈指の私立総合大学です。創立以来八十年を超える歴史を刻み、およそ二十五万人の卒業生を輩出してきました。それらの卒業生の活躍が今日の社会を支えていると言つても過言ではありません。皆さんも、福岡大学の先人たちが築き上げてきた精神を受け継ぎ、さらには高めていただきたいと思います。本学でのこれから学園生活が、皆さんの豊かな未来の礎となることを願い、お祝いの言葉といたします。

平成二十七年四月一日
学校法人福岡大学
理事長 田中 浩二

うららかな春の陽気の中で、桜の花びらが舞う今日の佳き日に、このような厳かで盛大な入学式を挙行していただき、誠にありがとうございます。

本日、入学式を迎えるにあたり、学長をはじめ、ご来賓の方々、これまで支えてくれた家族に心よりお礼を申し上げます。歴史と伝統ある福岡大学に私たち晴れて入学します。広大なキャンパスに充実した設備があるこの福岡大学で学問やサークル活動に励めると思うと、大学といふ今までとは違う環境に不安がある一方、新しい生活へ期待する気持ちが大きくなり込んできます。

福岡大学は、優れた教授陣と充実した施設や設備を有する西日本屈指の私立総合大学です。創立以来八十年を超える歴史を刻み、およそ二十五万人の卒業生を輩出してきました。それらの卒業生の活躍が今日の社会を支えていると言つても過言ではありません。皆さんも、福岡大学の先人たちは、一つの世界を破壊しなければならない。「これは主人公シンクレールに友人のデミアンが宛てた手紙のことばの一つです。大学生となつた私たちは卵という狭い世界に留まることはできません。卵を破り新しい世界と向き合う必要があります。卵を破る力を身に付けるには、自ら積極的に行動することが重要だと考えていました。総合大学という利点を活かし、幅広い知識と豊かな人間性を身に付け、新しい世界である社会に貢献できる人材になれるよう努力したいと思います。

平成二十七年四月一日

新入生総代 江副成美



平成27年度 福岡大学入学式





-祝-

「何でもやってみよう」の精神で、これまで自分が経験していないことにどんどん挑戦してみましょう。きっと新しい世界が開けてきます。そして、暇なときは本を開きましょう。読書の習慣を持ち、常に読みかけの本を持っていてください。スマホなんか見えてはだめですよ。

経済学部長 西原 宏 教授

資格取得、懸賞論文、サークル活動など、大学の内と外でさまざまな「競争」の機会を見つけNo.1を目指して「競争」にチャレンジしましょう。「競争」は、皆さんを規律づけ、動機づけ、潜在能力を引き出し成長させる「目に見えないコーチ」です。敗者になることを恐れる必要はありません。勝利を目指して努力する経験が貴重なのです。

商学部長 中川 誠士 教授

入学、進級と、新しいスタートを切る学生の皆さんへ
4人の副学長をはじめ、事務局長、各学部長、教務部長、学生部長、図書館長から、ご自身の経験を踏まえた温かいメッセージをいただきました。
ふと立ち止ったときには、このページを開いてみてください。
キャンパスライフの羅針盤として、皆さんを導いてくれるはずです。

吉田松陰は「夢なき者に成功なし」と説き、しっかりと計画を練り、実践を重ねながら成功を引き寄せる道筋を示しています。大学は夢を探し、夢を膨らませる場所。ぜひ皆さんも自分の夢を見つけ、理想を思い描いてください。

教学担当副学長 今泉 博国 教授(経済学部)

「全人教育」を提倡する本学では、自由闊達で創造性豊かな人材の育成に取り組んでいます。柔軟な想像力を養うためにも、日々から自分の考えを絶対視せず、周囲の意見に耳を傾ける謙虚な姿勢を心掛けよう。

研究・情報担当副学長 馬本 誠也 教授(人文学部)

一つのことに熱中して、やり遂げるという経験をしてほしい。専門を究めるのもいいですし、スポーツでもボランティア活動でも構いません。何かに打ち込み、やり遂げれば自分にとって大きな自信となり、それが苦難を乗り越える際の支えとなります。

理学部長 山口 敏男 教授

日々の授業で、毎回必ず質問をするよう心掛けてください。質問ができるように準備すると、講義内容を深く理解する姿勢が自然と培われていきます。

工学部長 荒牧 重登 教授

人生に幾度となく訪れるチャンス。好機を生かせるか否かは、日々からの準備にかかっています。専門分野の知識を深める努力に加え、語学を磨くのもいいでしょう。その習慣がいつしか、自ら考え自ら行動することにつながり、自らを教育する力が養われていくのです。

医学部長 勝 啓二郎 教授

幅広い学部学科を擁する福岡大学には、出会いのチャンスが大きく広がっています。他学部の学生や留学生との交流、授業を通じた新たな発見など、日々の多様な出会いを通して、ダイバーシティ(多様性)の視点を意識してください。

財政担当副学長 富田 公明 教授(法学部)

授業だけではなく課外活動なども通じて専門分野の知識を習得することはもちろん、さまざまな体験をしてください。それを経て人を思いやることができ、共感の気持ちを養え社会性も身に付くはずです。

医療担当副学長 内藤 正俊 教授(医学部)

人との信頼関係は、まず約束を守ることから始まります。学生時代の間に、友人と約束や待ち合わせの時間を厳守することを自分に誓ってください。ひいてはそれが、皆さんの人格を向上させることにつながります。

事務局長 岡 忠義

辛いことや悲しいことに直面したら、挫折するのではなく勇気を持って乗り越えてほしい。そうした経験の数々が、人の気持ちをくみ取り、相手の立場で考える力を養い、人生を豊かにする糧となるのです。 葉学部長 添田 泰司 教授

専門分野の理論と実践の学びに加え、仲間や家族、友人への感謝の気持ちを持ち、人間力を養うこと忘れないとください。小さな努力を積み重ねる姿は、誰かが見ていてくれます。

グローバル化や情報化など、新たな世の中の進展を楽しんでほしい。そのためには自宅でも机に向かう習慣を。大学のテキストを開くもよし、興味があることを調べるのもよし、ゆっくり考える時間を持ち、知見を広げ、社会を生き抜く素養を身に付けてください。

教務部長 黒瀬 秀樹 教授(理学部)

自分に見ているもの、自分の中にある答えが、全てではありません。だからこそ、人と議論してください。他者や異文化を大切にし、興味を抱き、積極的に関わりを持ってください。その中で合った疑問や発見と向き合い、考えることで、新しい成長が得られるはずです。

人文学部長 星乃 治彦 教授

大学生は、もう立派な社会人です。「まだ学生だから」といった甘えを捨て、勉学においても人と人の交流においても、常に社会人としての自覚を持って臨むことです。この自覚が育む自主性は、自らの道を切り拓く意欲を生み、未来を引き寄せる力となるでしょう。

法学部長 研田 太士 教授

失敗から学ぶことが多いのです。失敗を恐れないでください。大切なのは同じ間違いを繰り返さないこと。そこで身に付けてほしいのが日記を書く習慣。1日の出来事を振り返り、考えを整理することで、次にどう行動すべきかが見えてくるはずです。

学生部長 小野寺 一浩 教授(法学部)

学生時代は、二兎も三兎も追って、経験値を増やすことです。そうすれば、自ずと適性や将来の夢へとつながる道が見つかることでしょう。二度とないこの数年間には、友人や知恵、夢など、今後の人生を左右する出会いが待っています。

図書館長 則松 彰文 教授(人文学部)



数字で見る福岡大学

特集

1934 福岡大学の前身校創立

福岡大学には、学生の皆さん自分が自分の目標に向かって、可能性を広げることができる環境が整っています。「多種・多彩な学生や教職員が集う活気に満ちたキャンパス」と言われる福岡大学。その創立は約80年前の1934年のことです。今日までの発展や充実ぶりを創立50周年(1984年)と創立80周年(2014年)の数字をもとに紹介します。恵まれたキャンパス環境を最大限生かして、充実した大学生活を送ってください。



総合大学ならではの出会い

— 学生数 —

1984年 創立50周年

18,626人



2014年 創立80周年

20,335人

一つの広大なキャンパスに9学部31学科2インスティテュート、大学院10研究科34専攻を擁し、2万人を超える学生(大学院生を含む)が学ぶ福岡大学。卒業生総数は約25万人を数えます。文系理系の多様・多彩な学生が集うキャンパス。この本学ならではの魅力を生かして積極的に出会いや交流を重ね、さまざまな価値観や考え方方に触れていくましょう。

1984
創立50周年

より一層きめ細かな教育へ

— 教員総数 —

1984年 創立50周年

752人

2014年 創立80周年

1,372人

人文学、医学、法學、経済学、商学、理学、工学、医学、薬学、スポーツ科学。30年前よりも学生一人当たりの教員数が増え、よりきめ細かな教育を受けることができるようになりました。自分の学部の教員とだけではなく、共通教育科目等を通じてさまざまな専門分野の他学部の教員とも接し、幅広く学ぶことができます。



1984
創立50周年
↓
2014
創立80周年



本学に関する掲載数字は、1984年・2014年5月1日現在(図書館蔵書数のみ2014年は3月末現在)。
九州の社長数に関する掲載数字は、1998年・2014年3月末現在。

全国屈指の規模と機能を誇る大学図書館

— 図書館蔵書数 —

1984年 創立50周年

756,421冊



2014年 創立80周年

1,922,751冊

1936年3月31日、初代図書館が竣工しました。その後図書館は4回建て替わり、創立75周年記念事業の一環として建設された現在の中央図書館が2012年3月31日に竣工しました。分館・分室を含めた図書館の蔵書数は200万冊に迫るとしています。加えて、約2万タイトルにも及ぶ雑誌や視聴覚資料などもあり、特に中央図書館はグループ学習室など学習スペースなども完備した全国屈指の規模と機能を有しています。大いに活用しましょう。

グローバル化の推進

— 協定校数 —

1984年 創立50周年

1大学



2014年 創立80周年

**19
53
力国・地域
大学・1
機関**



2014
創立80周年

1980年、本学から第1回米国研修団が派遣されました。行先はカリフォルニア州にあるウォッシュинг턴大学。これが萌芽となり4年後には本学初の海外協定校に。それから30余年を経た現在、本学の協定校数は50を超みました。福岡大学は特にアジア諸国に目を向けた研修や、「グローバル人材育成推進事業」の一環であるGAP(グローバル・アクティブ・プログラム)などを行っています。大きく広がっている海外留学や国際交流のチャンス。積極的に挑戦しましょう。

*グローバル化への取り組みについては本号23~24Pの「Globalize」へ。

Column

— 九州の社長数 —

2014年 創立80周年

2,302人

九州の社長の中でも一番多い出身大学は群を抜いて福岡大学。1998年は2,292人、2014年は2,302人で2位の大学とは1,000人以上

の差が付いています。卒業生約25万人の各界での活躍ぶりを示す一例です。

また社長に限らず、「建学の精神」にある「積極進取」の気概を持った多くの卒業生がリーダーシップを發揮し、社会の各方面で活躍しています。

天神から福岡大学までの交通手段と時間

2014年 創立80周年

地下鉄16分



2005年に開業した福岡市営地下鉄七隈線により、天神・福岡大学間はわずか16分で結ばれました。1984年創立50周年時の公共交通機関での通勤は、公共交通機関での通勤は、本学まで大変時間がかかることもありました。地下鉄は速さもさることながら、時間の正確さも大きな魅力です。市営地下鉄七隈線は延伸事業が進んでおり、2020年には博多駅・天神南間が開通予定。これにより福岡大学はますます都心と近く、便利になります。

仲間の充実した日々には
きっとあなたの将来の糧となる
ヒントが詰まっているはずです。

坂本さんの授業メモ

将来のために幅広い英語力を身に付けてみたいと思い、履修しました。報告書には経済に関する英単語が多く使われているので、公認会計士となって働く上でも、授業で得た学びが役立つと思います。



memo

専門教育科目
「外書講読 上級B」
山本 和人 商学部教授

世界貿易機関（WTO）が発行している報告書を和訳して講読。直近の世界貿易の諸問題を整理・検討し、多国間主義の存続の可能性などについて理解を深めます。

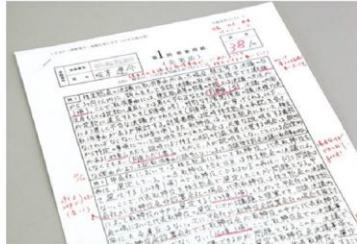
好きな授業をピックアップ



指導を受けた今吉先生と合格の喜びを分かち合う



公認会計士試験の合格証書。「次の挑戦を始める証しでもあります」と坂本さんは語る



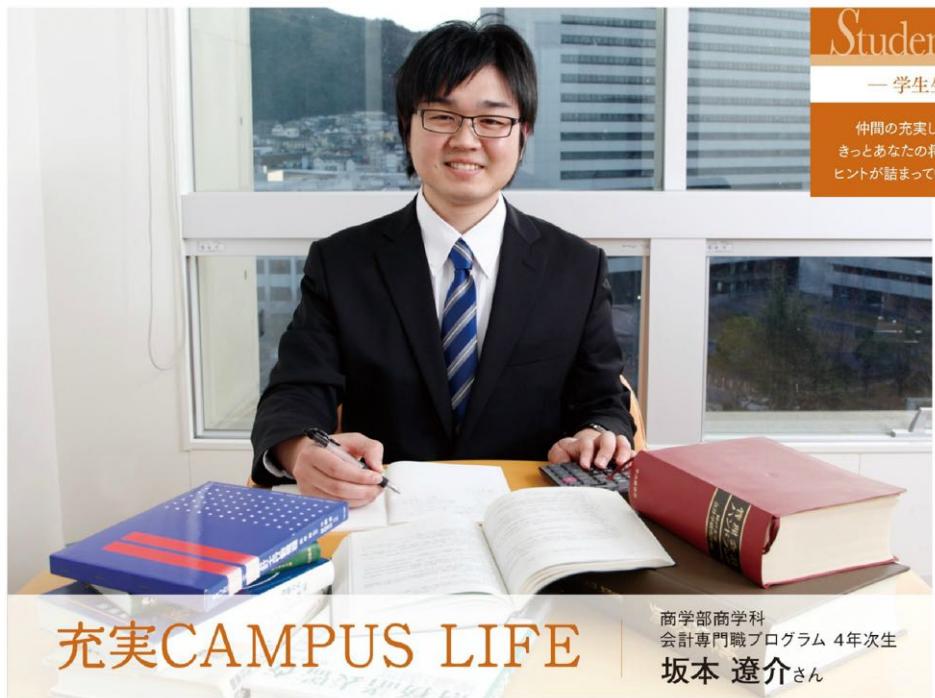
丁寧に添削された答案用紙1枚1枚が合格の決め手

坂本さんの1日 [授業で充実している日の平均的なスケジュール]

13:00～17:30

会計専門職プログラム室で
時間が許す限り勉強に打ち込む

坂本さんのお気に入りの自習スペースは、7号館にあるプログラム学生専用室。冷暖房完備で、いつも静かで、勉強に集中できるため、大学に来たときは、必ず立ち寄って利用していましたと言います。



商学部商学科
会計専門職プログラム 4年次生
坂本 遼介さん

限られた時間で超難関の公認会計士試験に
3年次生で一発合格

夢に向かって全力で勉強し「会計専門職プログラム」一期生合格者に

自分らしい志を見つけてないと、福岡大学に入学した坂本さん。その思いは早々にかなうこと。1年次生の時、在籍する商学部の学生を対象とした「会計専門職プログラム」が新設されることを知りました。「資格を取得し、専門性を身に付ければ、将来の可能性が広がる」。そう感じた坂本さんは、公認会計士になることを決意。

「プログラムは追加の費用負担がなく、大学の授業料のみで大手専門学校と提携した授業が受けられます。この機会は逃せないという強い思いも後押しとなりました」と当時を振り返ります。

本プログラム参加のための選抜試験をクリアしてプログラムの第1期生に選ばれると、1年次の2月下旬からカリキュラムがスタート。春休み中は、福岡大学と提携する大手専門学校「TAC」の福岡校に週5日間通うことになりました。授業開始は朝10時。3時間の授業が1日2コマあり、17時まで集中して勉強に取り組んでいた坂本さん。2年次の学生生活が始まると、昼間は学部の授業を、18時から21時までは大学内でTACの先生によるプログラムの授業を受け、さらに学習量が増えました。予習や復習、課題にも全力で取

り組み、多い日は8～10時間ほど自習していだとのことです。「学科とプログラムの学びを両立するために、やるべきことの優先順位を決めて、授業以外の空き時間を徹底的に有効活用しました」と坂本さんは語ります。

こうした勉強漬けの日々を送り、地道に努力を重ねた結果、見事に公認会計士試験の難関を突破。本プログラムにおける合格者第1号となつたのです。モチベーションを維持できた要因を尋ねると、「日頃からプログラム担当の大学の先生方に勉強や大學生の相談に乗ってもらっていたこと、プログラム学生の仲間たちとの切磋琢磨が支えになりました。そして、何より「一番になりたい」という強い思いがずっとあったからです」と勉強に對してストイックな坂本さんらしい答えが返ってきました。

合格発表の約1ヶ月後には、大手監査法人の東京事務所の内定を獲得。しかも、海外での活躍を目指す坂本さんを応援するかのように、偶然にも国際事業部への配属が決定。「目前まで近づいた夢を確実につかめるよう、4年次には英語を学びにフィリピンへ留学する予定です。卒業までの時間も有意義に使い、さらに自分が力を高めたいです」と話す坂本さん。その瞳には未来を切り開く新たな意欲がみなぎっていました。

1パーソン、1サークル。
学びを軸にサークル活動にも
熱く燃え一生の思い出と仲間を。

情熱の証

体育部会 バレーボール部 女子



試合前に円陣を組み、勝利への誓いを込めて全員で鐘をめぐらす

リートたちが行き交う福岡大学 第二記念会堂。バレーボール部女子は、ここで連日5時間に及ぶ厳しい練習を重ねています。「練習ではカバーリングやフォローを重視し、福大らしいつなぐバレーボール」を磨いています。ミスが出ても必ず誰かがフォローし、粘り強く勝利につなげるプレースタイルです」と話すのは、主将の正田美友貴さん（スポーツ科学部4年次生）。

フォア・ザ・チームに徹する伝統の福大スタイルは、2014年に大きく開花。6月の西日本インカレで9年ぶり13回目の優勝を果たした勢いに乗り、12月の全国インカレでは10年ぶりの準優勝という快挙を成し遂げました。

「試合中も常に、

部のモットーである

他嘉力を心掛けてい

ました」と正田さん。

「他喜力」とは、ベンチから指示を出す監督やコーチ、対戦チームのデータを調べてくれた部員など、コートの外の仲間たちの思いも背負ってプレーする姿勢を表現した言葉。自分のため以上に、仲間のために。その思いが強いからなのか「初めて全日本インカレのセンターに立った喜びよりも、頂点に立てなかつた悔しさが心に刻まれています」と、話す表情が一段と引き締まります。

監督の米沢利広スポーツ科学部教授が常日頃から部員に語る「裏を磨けば表が光る」という信念の下、あいさつや掃除の徹底など、悲願の大学日本一を目指す鍛錬は日常生活にも及びます。公私共に鍛え抜かれた部員たちが躍動する次の舞台は、大学ベスト4と社会人トッポーチームが制覇を競う5月の黒鷲旗大会。

その後には、セントラーコートの忘れ物—全国制覇—toを取りに行く全日本インカレが待っています。



年間行事

- 4月 福岡県リーグ戦
5月 九州春季リーグ戦
6月 西日本インカレ（全日本バレーボール大学女子選手権大会）
7月 天皇杯
8月 国民体育大会
9月 九州学生陸上競技対校選手権大会
10月 全日本大学女子駅伝対校選手権大会
11月 九州秋季リーグ戦
12月 全日本大学女子選抜駅伝競走大会
1月 唐津ロードレース
2月 島原学生駅伝

- 4月 福岡県リーグ戦
5月 九州春季リーグ戦
6月 西日本インカレ（全日本バレーボール大学女子選手権大会）
7月 天皇杯
8月 国民体育大会
9月 九州秋季リーグ戦
10月 九州秋季リーグ戦
11月 九州秋季リーグ戦
12月 全日本インカレ（全日本バレーボール大学女子選手権大会）
1月 唐津ロードレース
2月 島原学生駅伝

全日本インカレで10年ぶりの準優勝 全国制覇への誓いも新たに

情熱の証



大学女子選抜駅伝で
初の6位入賞
「『麻友と走る』の決意の
輪をつなぐ」



川端さんの思いを胸に、全員全力で輪を渡し初の6位入賞に輝いた



川端さんのご両親が大学に寄贈してくださった「麻友号」

う」と気持ちが奮い立ちました。全日本大学女子駅伝で結果を出してからは、「自分たちも上位に手が届くんだ」という自信と意欲が部員全体に広がり、朝練前の自主トレーニング参加者も目に見えて増えました」と、結城さんは部員の意識向上に確かな手応えを感じているようです。

自主性を高めた部員たちが新たに見据える目標は、トラックリースでの個々の記録更新。駅伝では、寮火災で亡くなつた川端麻友さんの同級生が4年次生となり、チームの中心として「麻友と共に走る」を心に秘めて「杜の都」で、そして、富士の裾野での栄冠へ。勝利への決意を込めた輪をつなぐ部員たちの輝きがいつそう輝くことでしょう。

年間行事

- 5月 九州学生陸上競技対校選手権大会
6月 日本学生陸上競技個人選手権大会
6月 西日本学生陸上競技対校選手権大会
9月 日本学生陸上競技対校選手権大会
10月 全日本大学女子駅伝対校選手権大会
12月 島原学生駅伝

- 1月 九州春季リーグ戦
2月 唐津ロードレース
3月 日本学生女子ハーフマラソン



福岡大学学長賞



平成26年度「福岡大学学長賞」は、立石アルファ裕一さん、大武峻さん、

田中利江さんが受賞しました。

この賞は、在学中の課外活動で顕著な成績を収めた学生に授与するも

のです。3人は、正課の学びを基本に、それぞれの個性を生かした分野で

見事な成果を残しました。その功績を称え、さらなる飛躍を期待します。

立石 アルファ 裕一さん

商業部経営学科卒業(卓球部)

● 平成25年度
第13回全国障害者スポーツ大会個人1位

● 平成26年度
タイオーブン障害者卓球選手権団体1位個人6位

● 平成26年度
コスタリカオープン障害者卓球選手権団体2位

● 平成26年度
福岡市市民スポーツ賞受賞

● 平成25年度
第37回総理大臣杯全日本大学サッカー選手権3位

● 平成25年度
J1名古屋グランパス入団内定

田中 利江さん

● 平成24年度
スポーツ科学部スポーツ科学科卒業(なぎなた同好会)

● 第51回全日本学生なぎなた選手権大会演技の部優勝

● 平成25年度
第52回全日本学生なぎなた選手権大会演技の部優勝

● 平成26年度
第53回全日本学生なぎなた選手権大会演技の部優勝

● 平成25年度
第68回国民体育大会なぎなた競技(演技)準優勝

(同大会3連覇)

● 平成25年度
J1名古屋グランバス入団内定

平成27年3月19日、福岡大学の平成26年度卒業式が、本学第二記念会堂で執り行われました。

小雨が降る中にもかかわらず、卒業生たちの表情は新しい門出の期待と喜びで輝いていました。

はなむけ
学長・理事長の鏡の言葉を胸に
社会へ飛翔した卒業の日。

新たな門出に向けて — 学長式辞 —

学部卒業生4,026人の皆さん、ならびに大学院修了生ないし博士課程前期修了195人の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。本学を代表して心からお喜び申し上げます。

また、ご家族の皆さん方、さらには列席

の皆さま方に心よりお祝い申し上げます。

本日の卒業式に当たり、私から卒業生の皆さんには、鏡の言葉を贈りたいと思います。鏡の言葉とは、「教養知」、「専門知」、「経験知」という3つの「知」です。

「教養知」は専門分野にとらわれない広範な教養の知識、「専門知」は専門の分野に関する知識であり、その2つは皆さんの勉学という行為によって得られる知識です。

「経験知」は皆さんが経験することによって得られる知識です。勉学という行為も1つの経験ですが、ここでは、勉学という行為を除いた大学時代の経験によって得られた知識を「経験知」と言います。

「教養知」は皆さんが経験することによつて得られる知識です。勉学は最高ですが、必ずしもそのようにではありません。苦しい思いや辛い思い、我慢する心などが伴います。それに打ち勝

取と蓄積は、その人の精神力や心構えを磨くことにもつながります。例えば、勉学は楽しくできたら最高ですが、必ずしもそのようにではありません。苦しい思いや辛い思い、我慢や忍耐力、自分に打ち勝つ強い精

神力を身に付けさせるわけで、皆さんは勉学という行為に敬意を払うべきあります。

次に、「経験知」についてはあまり注意が払われていないので、ここではその重要性を強調しておきたいと思います。なぜな

ら、「経験知」によって、皆さんの精神力や心構えが大きく向上すると考えられるからです。大学時代において、具体的に見え

ます。精神力の向上は、皆さんの知性、感性、品性、人間性の強化に導き、皆さんが将来を生きていく基盤になると信じます。

ここで注意していただきたい点について述べます。

「教養知」、「専門知」、「経験知」の吸

取と蓄積によって、知力と精神力の向上がもたらされるというプロセスは、皆さんの卒業によって終わると考えても、もちろん、このプロセスはまたこれからも循環して続いていることを示す。それは、螺旋的に上昇する循環的な活動によって得られる「経験知」は非

常に重要な経験が挙げられます。それらの付加的な見方、バランスのある判断力、コミュニケーションの見方、バランスのある判断力、コミュニケ

い、そう願っております。

卒業式は英語でカメンスメント (commencement) と言いますが、それは「始まり」という意味を持っています。ど

うかこれからも、3つの知ができるだけ吸収し蓄積することによって、知力と精神力

や礼儀、良識、倫理観や道徳、正義感、誠実さ、責任感、我慢・忍耐力、強い心と優しい心、などもろろの精神力や心構えを磨くことになるのです。

私は、今述べました「教養知」、「専門知」、「経験知」の3つがうまく結合することによって、皆さんの知力、および精神力が一定レベルで向上したと思うのです。

人そのレベルや中身は異なっているでしょうが、皆さんの知力と精神力は一回りレベルアップし、皆さんに付加価値を与えたと思っています。そして、皆さんの知力と

精神力の向上は、皆さんの知性、感性、品性、人間性の強化に導き、皆さんが将来を生きていく基盤になると信じます。

ここで注意していただきたい点について述べます。

「教養知」、「専門知」、「経験知」の吸

取と蓄積によって、知力と精神力の向上がもたらされるというプロセスは、皆さんの卒業によって終わると考えても、もちろん、このプロセスはまたこれからも循環して続いていることを示す。それは、螺旋的に上昇する循環的な活動によって得られる「経験知」は非

常に重要な経験が挙げられます。それらの付加的な見方、バランスのある判断力、コミュニケ

ー性を高めています。一人一人は小さな存在ですが、その存在は相互に結び付くという相乗効果によって、地域社会や国を支える強

ため、ひいては、地域社会や国家のためにも自発的上、ますますお元気で活躍されますようお祈りいたします。

それでは、卒業生の皆さん、皆さんの前途が大きく開かれること、そして良き人生をつくっていかれますようお祈りしまして、私の式辞といたします。

平成二十七年三月十九日

福岡大学長 衛藤 卓也

教授陣の卓越した研究を知り
個性的な人柄にも触れる。
「知」との貴重な出会いのページです。

研究室を訪ねて



もの新理論を加えることで、今回の研究成果をもたらしました」。

先生が天体物理学の研究に本格的に着手したのは大学院時代。「子どものころから『なぜ水滴は丸いのか?』『音が聞こえるのはなぜ?』と、身近な現象の原理について考えるのが好きでした」と、先生は自らの知的好奇心の起源を振り返ります。「天体物理学を専攻したのも、宇宙には未解明の謎が多く、挑みがいのある領域と考えたからです。ちなみに2014年の共同発表のメンバーも、大学院時代から共に謎を追う『同志』です」。

研究室という「知の小宇宙」から

「天体物理学を学ぶには観測、理論、解析の『三つの望遠鏡』が必要です」と先生。それは天体望遠鏡と理論物理学、そして膨大な数値シミュレーションを可能にする次世代計算機の三つであり、先生の研究室にはその全てがそろっています。机上の大小5台のモニター端末は神戸の理化学研究所（AICS）にある「京」と直結。国立天文台を介してハ



大小5台のモニター端末は、スーパーコンピュータ「京」。世界各地の天文台や接出装置を介して宇宙に直結。研究室に居ながらにして宇宙を読み解く

宇宙からのさまざまなメッセージをスーパーコンピュータで読み解く

夜空に輝く星は、多くのメッセージを地上に届けています。固武先生は「天文学とは、天からの文、つまり宇宙から届くさまざまな情報をお読み解く學問です。近年では肉眼で視認できる光に加え、ニュートリノと呼ばれる素粒子やアンシンシュタインが唱えた重力波といった物理現象も計測可能になりました。宇宙の謎に迫る研究が大きく前進しています」と、天体物理学の現状に触れた上で、机上の大型モニターに映し出された連続画像を示しながら説明を続けます。「この画像は太陽の10倍以上の質量を持つ恒星が年を重ね、超新星爆発で一生を終える過程を、数値流体解析によって可視化したものですね」。これは固武先生が国立天文台、京都大学と共に進めってきた研究成果の一つ。2014年の発

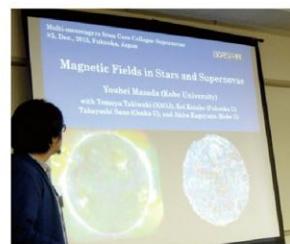
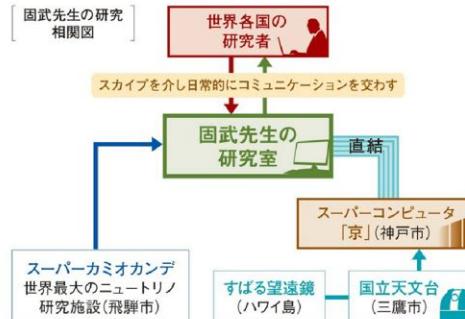
表時には「天体物理学の50年來の懸案であった『ニュートリノ加熱説』の証明につながる一步であり、超新星爆発のメカニズムの解明に大きく寄与する研究」として、世界中の学者から驚嘆と称賛の拍手を浴びました。

「ニュートリノはあらゆる物質を透過する素粒子」「ニュートリノ加熱説」とは、透過の際の加熱が超新星爆発を引き起こすという理論です。2012年、スーパーコンピュータ「京」の登場により、この連続画像のような三次元解析による大規模シミュレーションが可能になりました。幾つ

天体の誕生と死をめぐるドラマをスパンコン「京」を駆使して解明

固武 慶 准教授

理学部 物理科学科



2014年、本学で国際ワークショップを実施。「いずれは福大を天体物理学研究のメッカに」と語る

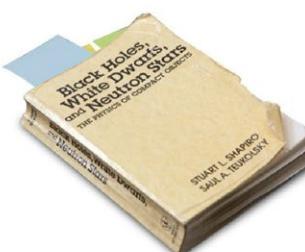
最後に、壮大な研究を続ける情熱の源流について聞きました。先生の答えはこうです。「宇宙の真理を究めたい、いわば『人類の知の辺境』を切り開きたい」という知的好奇心、これに尽きます。この分野の研究者であれば、世界中の誰に聞いても、きっと同じ答えが返ってくると思います」。

固武先生が主宰する「理論天体物理学研究室」は、2013年、先生の福岡大学への赴任と同時に開設された研究室です。「知的好奇心は教えて身に付くものではありません。しかし学生たちは宇宙にロマンを感じて研究室の門を叩いただけであって、各自、自主的にテーマを見つけ、熱心に謎の解明に挑んでいます」と先生。一日も早く研究者を輩出、いざこれは福岡大学を九州における天体物理学研究のメッカにしたい、と夢を語りまくす。「超新星爆発は恒星進化論や元素の起源の探求にも資する、天体物理学の中でもとりわけ有望な分野。今後も学生諸君と一緒に、真摯に謎の解明に挑みたいと考えています」。

研究室で発見！先生モノがたり

深い思索と発想を数式に託した「数値コード開発日誌」

先生はコンピュータによる数値解析の基になる数式(コード)を自ら導き出し、日々ノートに手書きで記録しています。数十冊に及ぶノートの1冊を取り、ランダムに開いたページを示しながら「この積分の式、これは天体の重力ポテンシャルを導くもの」と、まるで昨日のことのように話す先生。「新たな問題が生じるたびに、この日誌を参照します。研究の宝です。コンピュータによる解析は最終段階。自分で数式を動かして理論を証明する知的達成感こそ、天体物理学の醍醐味です。学生諸君にも毎日しっかり記録するよう、口を酸っぱくして指導しています」。



大学時代に愛用した天体物理学のテキスト「Black Holes, White Dwarfs, and Neutron Stars(ブラックホール、白色矮星と中性子星)」。穴が開くほど読み込み、今も講義ノートの作成に重宝しています



豊富な知の結晶が静かに息づく、 福岡大学中央図書館の「貴重書閲覧室」。

福岡大学中央図書館5階の「貴重書庫」に収蔵されているのは、

6世紀に成り、後のヨーロッパ法律学の礎石となった『ローマ法大全』

15世紀から19世紀にいたる法文献を網羅した『ヨーロッパ法コレクション』

そして日本最初の西洋医学翻訳書『解體新書』、物語絵本『繪本咲分勇者』など約7,100冊。

歴史的価値の高い貴重なコレクションを貴重書閲覧室内に展示・公開しています。

※貴重書閲覧室には入室できません。閲覧室の外からガラス越しに展示をご覧いただけます。展示は、一定期間で替わります。

現在は、2020年東京開催で話題のオリンピック関連書籍を
展示中。

■コレクション紹介

<http://www.lib.fukuoka-u.ac.jp/e-library/>

■貴重書閲覧室

<http://www.lib.fukuoka-u.ac.jp/use/navi/chuou/kichou/>

先生方の教育への情熱と
学生たちの学びへの探究心を
熱くドキュメントします。

最新の時事ニュースから国際貿易を紐解く

商学院貿易学科 選択必修科目
貿易商務論B

ため、思素の時間を設けています」。

国境を越えてモノとサービスの流れを生む、国際的な商取引「貿易」。国の経済を支えるのに必要不可欠な活動に注目し、貿易商務を実践する上での高度な契約交渉術やリスクへの対処法など、最新事例を通して学びます。

日本や世界が抱える問題に自分なりの答えを出す習慣を

授業の冒頭、田代先生は決まって学生に問いかけます。「貿易を行う上でのリスクにはどんなものがあるでしょう」「交渉を行う上で気を付けるべきことは」。これらの問いを受け、配られた白紙に思いの意見を書きつづる学生たち。「90分の授業の終わりには、冒頭の問いに対する解答に出来ますが、自分の頭で考えるという習慣を付けてもらおう

ため、思素の時間を持つことを設けています。貿易商務と聞いても、学生時代は身に感じないかもしれません。しかし、日常生活でなじみのある商品や食糧、サービスの多くは、海外から輸入されています。授業では、社会に出て働き始めると必要不可欠な交渉・リスクヘッジやマーケティング手法などを実践的に学ぶほか、資源・エネルギー問題、環境や人口の問題など現在、日本や世界で起きている事象についても知ることができます。

田代先生は、長年、出光興産に勤め、ロンドン、クウェート、テヘランなどに赴任。湾岸戦争時にはバグダッドで軍事施設に軟禁され、家族との別れも悟りました。奇跡の生還を果たした後も、仕事に情熱を傾け、マネジメント職を歴任し、九州アストモスガス(株)代表取締役が直近の職務でした。「教科書には書かれていない現場の知恵を伝えています」という言葉通り、この講義にテキストはありません。「過去の知識だけではなく、実際に世界で起こっていることを知り、自分だったらどうするかを考えていくことが大事」と最新の時事

ニュースにもスポットを当てます。この日は、日本企業が海外に進出し、フランチャイズ展開で成功を収めるまでの映像を流しました。日本で見聞きしたことのある身近なフランチャイズチェーンが海外に進出するに当たって、どのようなことに気を付けてチャレンジをしているのか、現地のユーザーからどのように評価を受けているのかという点に、学生たちは真剣な表情で見入っていました。また別の回には希望者を募って、博多港にあるコンテナターミナルへ見学に出掛けたことも。「ビジネスチャンスのヒントは現場にあります。私たちが暮らす福岡市の博多港に、12メートルもある大きなコンテナが山のように積み上がっており、そのコンテナに何が入って運ばれて来たのか、そして、逆に何を入れて輸出するのか、私たちの暮らす九州からアジアに向けて送り出す、価値あるものをどのように生み出していけばいいのか。そんなことを考えるきっかけになれば」と田代先生は期待を込めて語りました。

ニユースにもスポットを当てます。この日は、日本企業が海外に進出し、フランチャイズ展開で成功を収めるまでの映像を流しました。日本で見聞きしたことのある身近なフランチャイズチェーンが海外に進出するに当たって、どのようなことに気を付けてチャレンジをしているのか、現地のユーザーからどのように評価を受けているのかという点に、学生たちは真剣な表情で見入っていました。また別の回には希望者を募って、博多港にあるコンテナターミナルへ見学に出掛けたことも。「ビジネスチャンスのヒントは現場にあります。私たちが暮らす福岡市の博多港に、12メートルもある大きなコンテナが山のように積み上がっており、そのコンテナに何が入って運ばれて来たのか、そして、逆に何を入れて輸出するのか、私たちの暮らす九州からアジアに向けて送り出す、価値あるものをどのように生み出していけばいいのか。そんなことを考えるきっかけになれば」と田代先生は期待を込めて語りました。



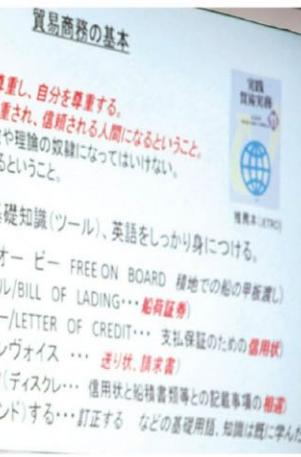
大きなスクリーンで流れる映像や資料を通して、世界の“今”を臨場感たっぷりに学べる90分



博多港コンテナターミナルを見学中の学生たち



聞いて学ぶだけでなく、思考する習慣を付ける



地球規模での問題解決思考に 日本ならではの強みを加えて

貿易は、利益追求のビジネスの手段と捉えられるがちですが、心の持ち方も重要なだと先生は言います。貿易は、世界情勢と非常に密接に関わっています。例えば、世界の人口変動。日本は、人口減少が問題視されますが、世界的に見ると、人口は爆発的に増えています。江戸時代にはたった5億人だった世界の人口が、今や70億人に膨らんでおり、食糧やエネルギーなどの資源不足はますます深刻化しています。こうした時代、私たちに求められるのは、限られた資源やエネルギーを奪い合うことではなく、協調し分け合う、または作り出す視点だと先生は言います。「自分さえよければいい」という考えではなく、「人のため、社会のため」という意識を常に忘れずに。そうした考え方、世界を描るがす大きな社会問題の解決の糸口となるのです」。

貿易商務のこれまでと現在とを通じて、未来を考えることの目的であり、醍醐味の一つです。「今後の日本を支える学生の皆さんに期待されるることは、日本人が得意とするモノづくりだけではなく、日本ならではの技術・システムやサービスなど高度できめ細かなソフト面をいかに世界に発信していくかということ。未来についてもみんなで思索していきましょう。そして今後の日本や世界を支えていく人材へと育つください」と先生は授業を締めました。

Students' voice

**最新の時事や先生の海外勤務の体験談は
どれも私の知的好奇心を刺激します**

商学院貿易学科3年次生 堀田 唯さん

専門分野でもある貿易を深く、実践的に学びたくて履修しました。毎回配られる資料がとても分かりやすく、質問などにもきめ細やかに答えていただけています。授業後の復習をスムーズに進められ、教科書やテレビのニュースでは知り得ない日本企業の世界におけるビジネス展開など、興味深い最新トピックを教えていただけるので毎回楽みます。将来、商社や貿易商務の仕事に興味があるので、先生の海外勤務の体験談も勉強になります。



My Teaching style

**自らの社会人経験を生の知識として
就職後のヒントにしてほしい**

田代 安彦 商学院教授

世界各国が今まさに抱える社会問題やビジネスの最先端に触れ、「自分だったらどうするか」と思素する習慣を付けてもらうことを主眼とします。私自身がつい先ごろまで民間企業で働き、海外勤務や企業経営などを経験してきました。そうした話も交えて、授業を行っています。これから社会に出て役立つ生の知識を身に付けてもらいたいと考えています。



GAP(グローバル・アクティブ・プログラム)とは?

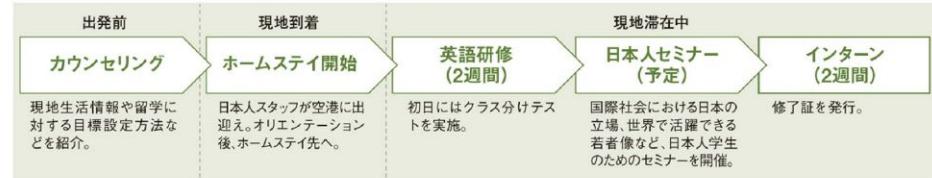
グローバル(Global)に活躍するアクティブ(Active)な精神を持った人材育成を目的とする教育プログラム(Program)のこと。福岡大学のグローバル化への取り組みの一環であるGAPについて、今回は2015年度から開始する、海外インターンシップを紹介します。また、2014年度から開始した「アジア現地研修」(渡航地: インドネシア)で文化の多様性を体感したという古屋さんにお話を聞きました。

2015年度 グローバル・アクティブ・プログラム(GAP) 海外インターンシップ オーストラリア

国際センターでは、GAP科目として、2015年度から新たに「海外インターンシップ準備」「海外インターンシップI(英語コミュニケーション能力向上+企業研修)」を開講します。そこで、学生に少しでも早く海外インターンシップの機会を提供するために、2015年2月末にプログラムの先駆けとして「海外インターンシップ・オーストラリア・トライ

アル」を実施しました。このトライアルでは、オーストラリアへの留学やインターンシップに豊富な経験を持つオセアニア交流センター株式会社(OKC)の協力を得ています。このトライアルの経験に改善を加え、2015年度に「海外インターンシップ準備」「海外インターンシップI」を開講します。

■プログラム概要(A・Bコースの場合)



対象者 2~3年次の学部生

- A・BコースはTOEIC®スコア550点相当以上の者。
- CコースはTOEIC®スコア650点相当以上の者。

インター先 旅行社、ホテル、通信、流通、接客、教育、福祉、国際ボランティア団体、環境保護団体など(約200社のインター先から面談などで一人一人丁寧なマッチング)

研修期間 2016年2月中・下旬~3月中旬・下旬

Aコース 憧れの名門シドニー大学のキャンパスで学ぶ

研修地 シドニー大学&シドニー所在の企業、団体
内容 シドニー大学付属英語カリキュラムで英語学習2週間+インターンシップ2週間
特徴

- 世界ランキングトップ100位以内の名門シドニー大学のキャンパスで、現地の大学生活が体感できる。
- 世界130ヵ国以上の学習意欲の高い留学生と接し、友人ができるチャンス。
- レベル別の「総合英語」の授業を履修、短期間で英語力の伸長のチャンス。
- シドニー大学認定の修了証を発行。



インターンシップ先の日本食レストラン

Bコース 語学学校で英語力アップを目指す

研修地 シドニー・カレッジ・オブ・イングリッシュ(英語学校)&シドニー所在の企業、団体
内容 シドニー・カレッジ・オブ・イングリッシュ(英語学校)で英語学習2週間+インターンシップ2週間
特徴

- オーストラリアでも有名な政府認定語学学校。基礎から短期間で使える英語を身に付けたい人向けの上質な終日英語授業。
- 世界各国の留学生がクラスメート。少人数制クラスで豊富なアクティビティ。
- 各国の友人をつくるチャンス。



語学学校「Sydney College of English」にて

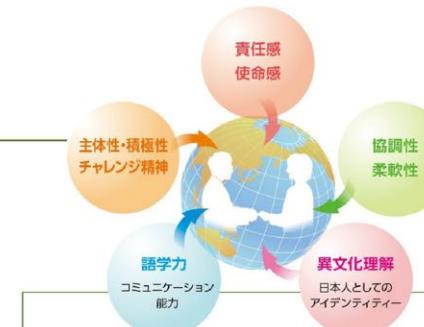
Cコース インターンのみに集中

研修地 シドニー所在の企業、団体
内容 インターンシップそのものに集中特化した4週間
特徴

- インターンシップに長く取り組み、より深い技能の習得や仕事を任されるチャンス。
- 4週間以上の在籍を受入条件とする企業も多く、その分A,Bコースに比べ、インターン先の幅が広がる。



クルーズ船上での接客を体験



「アジア現地研修」レポート



渡航地: インドネシア(パジャジャラン大学)

民族と文化の多様性に触れた「アジア現地研修」 学びたい分野がより明確になった

人文学部東アジア地域言語学科 4年次生 古屋 隆盛さん

多民族国家のインドネシアで さまざまな異文化を実体験

高校時代にアジアの文化に興味を持ったという古屋さん。中国語と朝鮮語が修得できる東アジア地域言語学科で学ぼうと、福岡大学に入学しました。グローバル・アクティブ・プログラム(GAP)の履修は3年次の前期から。「英語を学びたいという友人に誘われ、軽い気持ちで春休みに行われた説明会に参加しました」と話します。心引かれたのは、GAPの一環として実施されている「アジア現地研修」でした。「研修国はインドネシアは多民族国家。ちょうど、興味の範囲が東南アジアを含めたアジア全体の少数民族文化に広がり、大学院への進学も考え始めていた時期でした。良い機会だと思い、迷わず参加することにしたのです」。

3年次の8月、5人の福大生と共に12日間のアジア現地研修に出発しました。研修先のパジャジャラン大学で



スマトラ・アチエ州の民族衣装を着た古屋さん(右)

は連日、インドネシアの文化・経済・芸術を学ぶ講義に加え、伝統舞踊や楽器の演奏、伝統文物のバティックやワヤン人形の制作も体験。「西スマトラ・ミナンカバウ人特有の様式とされる建築物を見学する機会もあり、自分が学びたい少数民族文化というテーマを深める意味でも有意義でした」。研修期間中は同大学の日本語学科の学生たちが世話役として帯同。「イスラム教徒の女性は頭に巻くジルバブをお洒落に着こなし、スンダ族の先生は『これが私たちの作法』と説明しながら指を使い器用に食事。さまざまな場面でアジア文化の多様性を実感できました」と語る古屋さん。「また、現地の学生と話すと語学を学ぶ楽しみや就職活動への不安など、日本の学生と共通する話題が多く、やはり同じ大学生なのだと、印象に残りました」。古屋さんは相違点だけでなく国や文化を超えた共通点も実感しました。

語学を深めながら 「伝えたい自分」も確立したい

帰国後、多民族国家インドネシアでさらに学びを深めたいと、現地への長期留学に挑戦する決意を固めた古屋さん。3年次後期には「留学準備Ⅰ・Ⅱ」など、留学に役立ちそうなGAPのプログラムを集中的に履修しました。「英語によるディスカッション形式の講義が多く、物おじせずに話す訓練に



公私共に交流を深めた現地日本語学科の学生たちと

福岡大学には世界へつながるたくさんの扉があります。
あなたは、どの扉を開きますか。



時代を駆ける 先輩たち

株式会社 岩田屋三越
岩田屋本店 リビング・呉服店営業部
ライフスタイルビューティー担当
バイヤー

越智 愛さん

[法学部法律学科 1997年卒業]

開放的な明るいスペース
に、五つのカテゴリーから
なる複数のショップ。越智
さんは担当バイヤーとして、
福大出身者らしい、柔らかなリーダーシップを
発揮している

七隈キャンパスで芽ばえた コーディネート力と積み重ねた経験値 今、百貨店のバイヤーとして大きく開花

「一人でできる仕事は、
それほど多くはありません」

開放的な明るいスペースに、ウエア・雑貨・フラー・ビューティー・食品と五つのカテゴリーからなる複数のショップ。それぞれに自由で個性的で、それでいて調和があり、そして気品と知性を感じさせます。越智さんがバイヤーを務める「ライフスタイルビューティー」は岩田屋新館の地下2階。「地下街から入ってすぐ、お客さまに商品が一目瞭然のスペースを作ったかったのです」。見晴らしの良い場所に趣向を凝らして並べられた厳選商品、そして生き生きと働く人々。それを見つめる越智さんの目は、真っすぐな輝きを放っていました。

バイヤーの役割とは、「簡単には販売する商品をメーカーから買い付け、時にはメーカーと一緒に制作する仕事。『商品をセ

レクトする自分独自のセンスも必要ですが、『岩田屋本店』のお客さまの、潜在的ニーズを察知する感性も大切です」。さらに価格を決めて、セールスポイントを明確にし、

「チームをまとめる上での
法的思考力は欠かせません」

福岡市内の女子高校に通っていた越智さ

ん。大学進学の際には、異なる価値観や考え方を持つ人々ともっと多く接したいと考えたのです。「引っ越し案内などころがありまして、チーム作業。私の狙いや思いを丁寧に伝えて、スタッフの意見を聞き、目標や目的を共有する。そして一緒に進んでいく。一人でできる仕事は、それほど多くはありません」。取材の途中に失礼いたしました、とショップのスタッフの一人が声を掛けました。越智さんはスタッフの言葉にじっと耳を傾け、静かな口調で話し始めました。やがてスタッフの表情が和らぎ、納得した笑顔になりました。「よろしくお願ひします」。越智さんがスタッフに掛けた言葉がとても印象的でした。強引ではなく、トップダウンでもない、柔ら

かなリーダーシップ。越智さんは、その特質が芽はえたのは福岡大学での学生時代でした。

「ニューヨークやパリなどに行き、バイヤーとして商品を見る目を養った
さまざまな社会問題を仲間たちと議論。見解をまとめる過程を通して気付いたのは、調整し、全体を一つに調和させるコーディネ



ニューヨークやパリなどに行き、バイヤーとして商品を見る目を養った

「時にはあちらこちらでの道草も経験を増やすためにはいいと思います」

同じように過程も重要だと知りました。

「学生ですからお金はあまり使えません。その代わりに時間はたっぷりありますから、いかにお金をかけずに目的地にたどり着くかを、みんなで考えました」。その忠告を出した合うのも楽しい。決めたプランを実行するのも楽しい。「新幹線なら3時間ほどの旅でも、1泊2日に、そんな経験を積み重ねて、プロセスの面白さに目が向くようになりました。目的に向かって最短距離で行くのも必要なことですが、時にはあちらこちらでの道草も、経験を増やすために

部活動は「旅研究部」。ここでは目的と何かを、みんなで考えました」と。その忠告を出した合うのも楽しい。決めたプランを実行するのも楽しい。「新幹線なら3時間ほど

の旅でも、1泊2日に、そんな経験を積み重ねて、プロセスの面白さに目が向くようになります。目的に向かって最短距離で行くのも必要なことですが、時にはあちら

こちらでの道草も、経験を増やすために

や文字は曲線で描かれるのだと発見しました。

「曲線をつくる点は、言い換えれば結ぶ直線。プロセスを楽しむ行程は自由自在に歩いた点を結ぶ曲線。魅力的な絵

になりました。目的に向かって最短距離で行くのも必要なことですが、時にはあちらこちらでの道草も、経験を増やすために

や文字は曲線で描かれるのだと発見しました。

「曲線をつくる点は、言い換えれば結ぶ直線。プロセスを楽しむ行程は自由自在に歩いた点を結ぶ曲線。魅力的な絵

になりました。目的に向かって最短距離で行くのも必要なことですが、時にはあちら

こちらでの道草も、経験を増やすために



「お客さまのニーズ+自分のセンスという二つの視点で、しっかりと焦点の合った商品だけをお届けしています」

やがて就職活動の時期。越智さんは就職・進路支援センターに通い、スタッフの指導を受けながら自己分析に励みました。そこで記憶によみがえったのは、「アルバイト先の飲食店でのエビソード。常連のお客さまに「今日は何がお勧め?」と聞かれ、その方の好みや体の状態を考慮して、あるメニューを勧めました。」「あ、私はこんなのが欲しかったの」とお客さまは大喜び。その時のうれしさを思い出し、「自分はお客様やかなところが好き」と自己分析して希望したのは「デパートです」。しっかりと自己分析で、ぶれない自分を見定めていた



バイヤーとして飛躍のきっかけとなった、レベッカ・ミンコフのバッグ

を検討し、今日見たお客さまの印象に培つた経験値と感性を加えて、火曜日に商品を切り替え。水曜日は新しい商品展開の初日。この日には広告も出ます。木曜日は新展開の様子を見ながら、トレンドチェック、次の売れ筋の商品探し。メーカーとの商談。土曜・日曜の書き入れ時は、店頭で接客。そして月曜日…。この1週間迅速に切り替える1日スパン、1カ月スパン、季節スパン、年間スパン。まるでカレンダーと競争しているような目まぐらしさです。それでも毎日が楽しいと言いい切るのは「お客さまの喜ぶ顔が大好きだから」と、語ります。大学時代のアルバイトで感じた、あのうれしさを越智さんは忘れません。

20年近く前に芽ばえた接客への情熱を、バイヤーとなつた今でも持ち続けています。「こうと決めたらもう迷わない。案外、頑固者なのかも知れませんね」。

越智さんは福岡大学でたくさんの人と出会い、さまざまなかつらで知識やリーガル・マインド、



岩田屋新館、地下2階の「ライフスタイルビューティー」は、越智さんがゼロから立ち上げた売り場スペース

いいと思います」。最短距離は点と点を結ぶ直線。プロセスを楽しむ行程は自由自在に歩いた点を結ぶ曲線。魅力的な絵

になりました。目的に向かって最短距離で行くのも必要なことですが、時にはあちらこちらでの道草も、経験を増やすために



右端が越智さん。「旅研究部」で、お金をかけずに楽しむ旅行を体験

「目的地へのプロセスも大切」と気付く

「ついに来た、という感じでした」

越智さんは、岩田屋三越（当時は福岡三越）の内定を獲得したのです。

8年目。

入社後、福岡三越でさまざまな売り場を担当した越智さん。ずっと「デパートの最前線」で過ごす日々。接客が好きで向いているという思いが変わることはありませんでした。そして8年目。越智さんに大きな機会が訪れます。「ニューヨークランウェイアクセサリー」というインボート・ショップのバイヤーに抜擢されたのです。

「ついに来た、という感じでした」と当時を振り返る越智さん。買付けにニューヨークにも出掛けました。目を留めたのは丈夫そうなエディターズバッグ。「感性が強く刺激され、気が付くと買付けていました。何の変哲もないバッグですがそれを使うシーンがはつきりと浮かんで」。そのシーンを広告提案、販売すると思いがけないヒット商品に。「バイヤーは商品に新しい魅力を付加できる。」

その日の気付きました。具体的に言えば接客業。さらに、いつも新しくて、きれいで、華やかなところが好きと自己分析して希望しているかをチェック。マネージャーと数字

を検討し、今日見たお客さまの印象に培つた経験値と感性を加えて、火曜日に商品を切り替え。水曜日は新しい商品展開の初日。この日には広告も出ます。木曜日は新展開の様子を見ながら、トレンドチェック、次の売れ筋の商品探し。メーカーとの商談。土曜・日曜の書き入れ時は、店頭で接客。そして月曜日…。この1週間迅速に切り替える1日スパン、1カ月スパン、季節スパン、年間スパン。まるでカレンダーと競争しているような目まぐらしさです。それでも毎日が楽しいと言いい切るのは「お客さまの喜ぶ顔が大好きだから」と、語ります。大学時代のアルバイトで感じた、あのうれしさを越智さんは忘れません。

20年近く前に芽ばえた接客への情熱を、バイヤーとなつた今でも持ち続けています。「こうと決めたらもう迷わない。案外、頑固者なのかも知れませんね」。

越智さんは福岡大学でたくさんの人と出会い、さまざまなかつらで知識やリーガル・マインド、

在学生へのメッセージ

**機会があれば、
進んで旅行やコンバの「幹事」を
引き受けましょう**

大学時代はなんでも経験できる、掛け替えのない時期。自分は向いていないから…と考えず、目の前にある機会は、どんどん利用してください。例えば、旅行やコンバの幹事。幹事は参加者の希望や嗜好を知り、できるだけみんなが納得できる落としどころを探さなければなりません。このような経験を経て、気付くのは、コーディネートの大切さ、人への心遣いです。できなかった私自身への後悔も込めて、ぜひ進んで幹事を担当してください。

コミュニケーション力を養い、課外活動で経験値の大切さに気付き、多彩なプロセスを楽しんで、人生というキャンバスに魅力的な曲線を描いてきました。そして今、確かな手応えのある職場で發揮しているのは、コーディネート（調和）を中心とした、しなやかで柔らかなりーダーシップです。取材を終えて、越智さんがショップのスタッフに声を掛けました。若い女性スタッフはその言葉にじっと耳を傾け、「よろしくお願ひします」と、深く頭を下げます。売り場に戻るスタッフの背中を見送りながら、越智さんは「あの子たちの良き先輩であるように、これからも頑張りたいと思います」と、明るく宣言しました。

就職・進路支援 センターからのお知らせ

2015年度夏季インターンシップ (就業体験)の募集について

インターンシップとは、学生が企業などにおいて就業体験を行う制度です。社会人と触れ合うことで「働く」とは何かを学び、自分の適性や将来設計について考える大変貴重な機会です。低学年次からの参加をお勧めします。また、2012年度から、世界で活躍するグローバル人材の育成を図るため、経済成長著しいベトナムでの海外インターンシップを開始しました。

2015年度のインターンシップは、4月にインターンシップ説明会を実施したほか、5月からは会社の仕組みや職種研究、目標設定をするための講座を開設します。講座や事前研修会、事後研修会を一貫した内容で行い、インターンシップでの学びを大学生活に反映できるよう体制を整えています。

インターンシップ参加希望者は、以下の募集説明会に参加してください。

国内インターンシップ 募集説明会・体験報告会

●1・2年次生向け 5月13日(水)

●3年次生向け 5月14日(木)、5月15日(金)

海外インターンシップ 募集説明会・体験報告会

●全学年共通 4月18日(土)、4月28日(火)

就職活動専用の「サテライト」を東京と大阪に開設しています。

●東京サテライト 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル1F

●大阪サテライト 大阪市北区堂山町3-3 日本生命梅田ビル7F

【就職・進路支援センター公式ウェブサイト】
<http://www.career.fukuoka-u.ac.jp>

就活メモリー

就職活動開始は3年次の夏。自分の適性や可能性を見極める意味でも、あえて業種を限定せず、少しでも興味を持つた企業があれば迷わずエントリー。「説明会に参加した企業は60社以上」と廣藤さん。こうした中で合ったのが現在の勤務先。「IT、通販、建設、アミューズメントなど、多数の企業を訪問するうちに、じっくり腰を据えて長い目で取り組める仕事、中でも社会の基盤を支える仕事に就きたいという思いが深まっていました」。最終的に、自指す将来像にぴったり合致していると感じ、就職活動は無事終了。「目標

会社訪問を重ねる中で志望企業を絞り込み腰を据えて社会に貢献する道を選んだ

が定まらない、と悩むより、幅広い可能性を探るくらいの前向きな姿勢で就職活動に臨んでください」と在学生にメッセージを送つてくれました。



①就活アドバイス

福岡大学の強みは、どんな大手企業にも必ずといつていいほど卒業生が在籍していること。「先輩が活躍しているからだけでも十分な志望動機になるでしょう。ぜひ積極的に訪問を。

会社訪問を重ねる中で

志望企業を絞り込み腰を据えて

社会に貢献する道を選んだ



周囲との協力を通して
部品を調達し、エレベーターの
円滑な稼働を支える

廣藤さんはビル設備の総合メンテナンスを手掛ける三菱電機ビルテクノサービス株式会社の資材部に勤務。各種部品や特注品の調達を通じて、エレベーター内の滑らかな稼働を支えています。「部品が生産中止になつて古いエレベーターで不具合が起こると、他店舗に部品の融通を依頼。それでも調達できないときはメーカーの協力を仰いで特注品を製作します。無事に運転を再開できた時の喜びは、何度経験してもいいものです」と、廣藤さんは仕事を通じて社会を支える手応えを語ります。

廣藤さんは大学入学前にプロボクサーを目指しライセンスを取得。ところが2年次進級直前の試合前に目を負傷し、選手生活を断念。ボクシングで培った集中力を勉学に生かし、進化脳研究室のゼミでは学会発表にも同行するなど、何事にも積極的に挑戦しました。



その場、その時、その人を
しっかりと観察し対応する

力フカ研究を通して観察眼を養い 調剤薬局がきっかけで資格を取得

栗原さんはドイツ語学科での学びで作家のフランス・カ夫に出会い、代表作家の「変身」をはじめその独特なユーモアセンスに魅了されました。研究を深める中で身に付いたのは「対象に愛情を持ちながらものめり込み過ぎず、冷静に一步引き視野を広げて観察する。時には角度を変えて違う視点から見る」姿勢。それが、お客様を観察し、一人一人に合った接し方をする栗原さんの接客業務にも生かされています。



①就活アドバイス

福岡大学では、インターンシップや各種の就職支援ガイドなどを細かい就活支援プログラムがあります。私もそこでの自己分析で接客が好きな自分を見出すことができました。積極的に利用してください。

事務の資格を取得したことで現在の仕事に出合うことができました。これからも出会いやきっかけを大切に、社会人として成長していく

事務の資格を取得したことで現在の仕事に出合うことができました。これからも出会いやきっかけを大切に、社会人として成長していく

福岡市・天神の調剤薬局で医療事務を担当する栗原さん。具体的には、患者さんの処方箋の受け付け、処方箋記載事項のデータ入力、さらにOTCと呼ばれる一般用医薬品の販売などを行います。就職後に一般用医薬品のうち第二類医薬品、第三類医薬品の販売ができる「登録販売者」の資格を取得し、薬剤師とお客様をつなぐ大切な役目を担う栗原さん。「状況や体調などを察知し、寄り添う、そつと見守る、話しかけるなど、お客様と一緒に合わせて接し方を変えています」と語ります。そのような柔軟な対応を可能にしているのは、栗原さんに「その場、その時、その人をしっかりと観察する」というポリシーがあるからです。

貴重な出会いを生かして医療事務職に フルランツ・カフカと調剤薬局

日本調剤株式会社 日本調剤 福岡中央薬局

栗原 尚子 さん(人文学部ドイツ語学科 2009年卒業)

Future

—就職・進路—

さまざまな職場で働く
若き先輩たちの貴重な言葉が
就職活動を後押ししてくれます。

文武両道で培つた集中力を生かし
可能性の中から適性を見極めた

人の生命に寄り添い、
病気の治療と予防に立ち向かう
福大医療と医療人をレポートします。

心臓病や生活習慣病を改善へと導く

ヒポクラテスの系譜



メディカルフィットネスセンター

医学部とスポーツ科学部を有する福岡大学の特色を生かし、安全で効果的な運動療法を提供するメディカルフィットネス施設。心臓疾患のリハビリの場合は保険診療、糖尿病、高血圧、メタボの運動療法の場合は自由診療での受診が可能です。

有効な治療法として注目されるようになったのが運動療法による心臓リハビリテーションです。本センターは、医学部とスポーツ科学部を併せ持つ福岡大学の強みを生かして、科学的根拠に基づいた安全で体力向上に効果的な運動療法を提供する西日本有数の施設と言っても過言ではありません」。

「心臓病を抱える患者さんの生活を救い、潤いのある人生を取り戻すことが私たちの使命」。そう話すのは、福岡大学病院のメディカルフィットネスセンターで心臓リハビリテーションを担当する循環器内科医師の藤見幹太先生。「以前は、特に手術後の心臓病の患者さんは安静を保った生活をする必要があると考えられていました。しかし、それは体力低下につながり、再発したときに病気と闘えない、さらには生活の質が低下するといった状況を招く要因にもなっていました。そこで、より

予防にも力を尽くす

明るい雰囲気の中で、20代～90代の患者さんが日々個別の運動メニューに取り組むメディカルフィットネスセンター



体力向上に効果のある最適な運動メニューを個別に作成しています。こうした精度の高い体力評価法を実践していることも本センターの特色です」。さらに、運動の前後に

は全ての患者さんのバイタルチェックを実施。心臓病の患者さんにおいては、その日の健康状態を医師が診察し、運動中は心電図で注意深く経過を見守るなど、万全な安全管理を徹底していると言います。

藤見先生は「心臓病の患者さんにや、高血圧やメタボの患者さんにとても、体の変化が数値として明確に表れ、健康へと導く運動の効果を実感できるので、皆さん和気あいあいとした雰囲気の中で積極的に運動に取り組んでいます。『自由に動けるようになり、趣味も楽しめるようになった』『再び自分らしい生活を送れるようになった』、そういう明るく話す患者さんの喜びでは、私たちスタッフ全員の喜びでもあります」と、日々の治療への思いを語ります。

今後の展望について藤見先生に尋ねると、「自治体や他の病院と連携を図り、より多くの患者さんが自宅の近くで継続的に運動療法を受けられるシステムを構築していく」と考えていました」という熱いこもった答えが返ってきました。

先進医療の発展を目指す運動療法に焦点を当てた研究活動も実践

本センターでは、患者さんのいない早朝と夜の時間帯を活用して、福岡大学の「身体活動研究所」と連携した研究活動も推進しています。主な内容はメタボリック症候群のボランティアの方々に運動療法や栄養管理を施し、動脈硬化の度合いや体脂肪率など、さまざまな体の変化を見ながら、運動と食事と健康の関連性を探求するというものです。これまで数百人分の医学的データを収集。今後もさらに多くのデータを蓄積し、解析を進めていくと言います。先進医療の発展を目指す、本センターの挑戦はまだまだ続きます。



管理栄養士が患者さんの病状や健康状態に合わせた個別の栄養指導を行う



本センターを担当する医師の藤見先生(左)と健康運動指導士の松田先生(右)

つ専属スタッフとして在籍。運動療法に加え、それぞれのプロが密に連携し、看護師による生活面の指導、理学療法士によるリハビリの管理・サポートといった多面的なケアを行なうなど、患者さん一人一人に合ったテラーメイド医療を提供しています。

特に心臓病の患者さんに対する欠かせないのが、運動する上で安全性の確保です」と話すのは、健康運動指導士の松田拓朗先生。「運動の負荷が過ぎると危険ですし、弱過ぎても体力向上の効果が得られません。そこで運動療法を始める前に実施しているのが『心肺運動負荷テスト』です。このテストでは、患者さんに専用のマスクを付けた状態で自動車をこいでもらい、体に取り込まれる酸素の濃度、血圧や心拍数などの変化を計測。それを基に体力を細かく評価し、心臓に負担を掛けずに

いることを言葉にします。その後の展望について藤見先生に尋ねると、「自治体や他の病院と連携を図り、より多くの患者さんが自宅の近くで継続的に運動療法を受けられるシステムを構築していく」と考えていました」という熱いこもった答えが返ってきました。



データ収集の一環として動脈硬化の度合いを測定する専属医師の上田隆士先生

福岡大学で起こっていることを
ニュース形式でお届けします。

各方面で目覚ましい
功績を挙げた学生を表彰
— 講演会課外活動成績優秀者 —

平成27年3月13日(金)、60周年
記念館ヘリオスホールで「福岡大
学給費奨学金(第二号)授与式」お
よび「学友会課外活動成績優秀
者表彰式」を行いました。

「福岡大学給費奨学金(第二号)」は、課外教育活動において特
異な能力を發揮し、優れた業績を示した者を育成する制度で、今回
は4人に授与されました。「学友会課外活動成績優秀者表彰」は、
課外活動を通じて優秀な成績を収めた学生を半期ごとに表彰す
るもので、個人8人が表彰されました。今日は3団

体ならびに個人8人が表彰されま
した。



●福岡大学給費奨学金(第二号)授与

氏名(表彰時の学部および年次)	大会名および種目	結果
坂本 遼介(商学部 3年次生)	公認会計士試験合格(合格者総数1,102人中、187位)	公認会計士試験合格
森田 夏代(薬学部 4年次生)	公益財団法人日本吟釀詩舞振興会主催全国吟詠コンクール決勝大会	青年の部優勝、文部科学大臣賞、会長賞、金メダル、NHK杯
川原 星(スポーツ科学部 1年次生)	ISU Junior Grand Prix of Figure Skating Czech Skate 2014	3位
太田 亜矢(スポーツ科学部 1年次生)	第16回アジアユニア陸上競技選手権大会 砲丸投げ	5位

●団体の部(全日本学生選手権等優秀成績)

学友会名	大会名および種目	結果
バレーボール部女子	第61回秋宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会	準優勝
スピードスケート部	第37回全日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 女子学校対抗	3位
応援指導部プラスバンド部門	第37回全日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 3000mリレー	優勝
スカッシュラケット部	第41回全日本学生スカッシュ選手権大会	優勝

●個人の部(全国大会3位以上)

学友会名	氏名(表彰時の学部および年次)	大会名および種目	結果
柔道部	澤 建志郎 (スポーツ科学部 2年次生)	全日本学生柔道体重別選手権大会 男子 90kg級	3位
	松尾 美沙 (スポーツ科学部 1年次生)	全日本学生柔道体重別選手権大会 女子 48kg級	準優勝
ソフトテニス部	越智 あゆみ (経済学部 1年次生)	全日本学生インドア大会 女子ダブルス	3位
	相野 千羽 (経済学部 1年次生)	第6回国際クラス別肢体不自由者選手権大会 ダブルス: クラス8.9.10.S混合	3位
卓球部	立石 アルフ・裕一 (商学部 4年次生)	第6回国際クラス別肢体不自由者選手権大会 ダブルス: クラス8.9.10.S混合	3位
	辰巳 香子 (スポーツ科学部 2年次生)	第37回全日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 女子1500m	3位
レスリング部	闇口 巡 (スポーツ科学部 1年次生)	全日本学生グレコローマン選手権大会	3位

●国際試合出場選手一覧

学友会名	氏名(表彰時の学部および年次)	大会名および種目	結果
柔道部	松尾 美沙 (スポーツ科学部 1年次生)	チューリンゲン国際大会	出場
卓球部	立石 アルフ・裕一 (商学部 4年次生)	2014 コスタリカ・オープン障害者卓球選手権 団体戦	準優勝
レスリング部	花山 尚生 (スポーツ科学部 2年次生)	2015 デーブシュルツ記念国際大会	出場

福岡大学への寄付者ご芳名一覧

- 50,000,000円 株式会社 エフ・ユー・プロテクション 様
- 10,000,000円 福岡大学名誉教授 高田 桂一 様
- 6,500,000円 一般社団法人 福岡大学同窓会有信会 様
- 3,390,633円 一般社団法人 日本内視鏡外科学会 様
- 2,000,000円 大同生命保険株式会社 様
- 1,000,000円 高宮 純士 様
- 500,000円 福岡電材株式会社 様
- 220,000円 福岡大学附属若葉高等学校若葉会 様
- 200,000円 一般社団法人 九州建設技術管理協会 様
- 200,000円 ナワタ消化器外科医院 院長 繩田 修 様
- 100,000円 田中 康之 様
- サッカー場プレイヤー用ガラスルーフベンチ2台、審判用ガラスルーフベンチ1台 旭硝子株式会社 様

本学に対し多大なるご寄付を賜り、深く感謝いたします。ここに、平成26年7月1日から12月31日の間にご寄付いただいた方々の芳名を掲載させていただきます。



活字文化に対する愛着と書くことへの情熱を吐露



ジョークも交えた親しみ深い語り口が、満員の会場を最後まで引き付けた

本を友とし、人生を豊かに

林氏はさらに、自身の作品を例に挙げ、作家ならではの小説作法を披露。

「短編と長編ではおのずから書き方が異なる。短編であれば知人との交流、日常生活の些細な場面からでも、題材をキャラチしさえすればひとひねり加えて作品に仕上げることができます。長編はそうはいきませ

るまで執筆し続けています。」

統いて林氏は、長年にわたって文壇の第一線で活躍する秘訣について言及。「作家生活は連日の締切りに加え、遠々への取材、それには家事も重なって、大変な重労働。作家の中には文学賞受賞のフレンチヤーで書けなくなる人もいるほどです。その点、私は、気が怠らすことがあつても、その日のうちに立ち直ることがができる性格なので、旺盛に今まで執筆し続けています。」

林氏はさらに、「自分の書きたい時間がある」と、書き続けることの効用を説きました。最後に林氏は「読書の楽しさを知るには、できるだけ早い段階で本当に親しむことが大切」と話し、「海外旅行中の空港の待ち時間など、人生には、待つ時間、がたくさんあります。が、一冊の本があれば退屈することはありません。ぜひ本を友とし、豊かな人生を」という言葉で、講演を締めくくりました。

林氏はさらに、自身の作品を例に挙げ、作家ならではの小説作法を披露。

「短編と長編ではおのずから書き方が異なる。短編であれば知人との交流、日常生活の些細な場面からでも、題材をキャラチしさえすればひとひねり加えて作品に仕上げることができます。長編はそうはいきませ

九州・沖縄地区最大規模160社が参加 2016年3月卒業予定者向け学内合同企業説明会を開催

3月1日(日)および4月2日(木)、2016年3月卒業予定者を対象とした「学内合同企業説明会」を第2回記念会堂で開催しました。1997年から実施している本説明会には、毎年、本学学生の採用を積極的に考えている多くの企業が参加しています。今年の参加企業数は各回、160社採用広報活動開始日が3月1日と後ろ倒しになったことからそれに合わせて日程を設定。学生がより早い時期に企業の情報を得る機会となり、会場は学生の熱気で包まれていました。

広告業界のプロ、門田陽氏が「母校のためなら」と、広報戦略アドバイザーに就任

3月20日(金)、福岡大学広報戦略アドバイザー認定書授与式を開催しました。

本学では、「福岡大学の信頼を高めるための広報の強化」を掲げ、広報の改革を進行中です。その一環として、福岡大学広報戦略アドバイザーを新設、門田陽氏が就任しました。本学人文学部の卒業生で株式会社電通の門田氏は、焼酎「黒霧島」(霧島酒造)のCMをはじめ、多くの広告を手掛けているクリエイティブ・ディレクター兼コピーライター



積極的に企業ブースを回り、将来の足掛かりをつかもうとする本学学生たち

ななくま通信



「福岡大学高田法曹育成基金」奨学生の濱地美恵子さん(右)と伊藤社一朗さん(左)

2015年度「福岡大学高田法曹育成基金」奨学生に2人の学生を認定

2015年4月、「福岡大学高田法曹育成基金」が創設され、新たな奨学金制度が誕生しました。これは、本学名誉教授である高田桂一氏より、本法科大学院の入学生を対象とする給付費奨学金制度の創設を目的とした、多額の寄付の申し出を受けて設立されたものです。本学法学院を卒業、本法科大学院へ入学し成績が優秀と認められた学生に交付されます。

4月1日(水)、その奨学生認定証授与式が法科大学院長室で行われ、濱地美恵子さん、伊藤社一朗さんに、石松勉法科大学院長から認定証が授与され、奨学金月額12万円)が交付されることになりました。

高田氏に深く謝意を表すると同時に、奨学生のさらなる勉励に期待します。

・森山純奈さん(人文学部)
・楠野瑞季さん(人文学部)
・永田沙織里さん(経済学部)

[2015年2月現在]

■活動の様子



学生や教職員等にヒアリング後、何度もメンバーで話し合い、利用者の立場や場面を想定しデザインを考案



プロのデザイナーにアドバイスを求めながら改良を重ねた



副学長はじめとする教職員の前でプレゼンテーション。企画制作に込めた思いを伝え、皆さんから称賛の言葉があった

■福岡大学オリジナルPowerPointテンプレート一覧



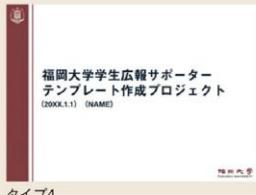
タイプ1



タイプ2



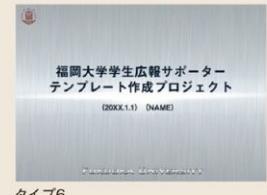
タイプ3



タイプ4



タイプ5



タイプ6

ななくま通信

2014年度エクステンション講座を受講し難関試験を突破した合格者を表彰

3月17日(火)、2014年度エクステンション講座難関試験合格者の表彰式が行われ、表彰状と報奨金が贈られました。見事に難関を突破した4人は、星宿エクステンションセンター長から表彰状が授与されました。エクステンションセンターでは、学部教育の補完補強として各種講座を開講一部は本学卒業生・地域の方にも門戸を開いています。



(写真左から)窟山隆太郎さん、野田紗也香さん、高橋正成さん

氏名(学科および年次)	合格試験名
野田 紗也香 (法学院法律学科3年次生)	行政書士試験
窟山 隆太郎 (商学院貿易学科4年次生)	通関士試験
高橋 正成 (経済学研究科2年次生)	税理士試験(簿記論)
河野 美代子 (商学院経営学科4年次生) ※表彰式欠席	税理士試験(財務諸表論)

※年次は受賞時 ※敬称略

コンピュータスキルや英語(TOEFL®)などの能力認定試験、各種資格試験や公務員・教員の採用試験、就職試験対策講座など、さまざまな試験に対する対策講座が「エクステンション講座」です。本学学生に合わせたカリキュラムが用意され、細やかで万全なサポート体制が整っているので、積極的に活用してください。きっと未来の幅が広がるはずです。

人から人へ、広がる環境の輪 第21回リサイクルマーケットを開催

4月1日(水)から3日間、21回を迎えたリサイクルマーケットが福岡大学愛好会会館で開催されました。この企画は、学生や卒業生、周辺地域の家庭で不用になった家具、家電製品などを、新入生、留学生に無料で提供するというものです。今年は約530点の提供品が集まり、会場では多くの来場者が先輩や地域の人からのご好意に感謝し、提供品を持ち帰っていました。



福岡ダイエーホークス元投手 渡邊正和氏が 野球部新監督に就任

平成27年3月31日付の定年退職者ならびに4月16日に授与された名誉教授の称号授与者を掲載します。長い間、ありがとうございました。

■福岡大学名誉教授

[人文学部]	[商学部]	[工学部]	[医学部]
・西村 正己	・井上 敦之	・石藏 利文	・岩崎 宏
・前田 雅晴	・理学部	・崎崎 俊行	・黒木 政秀
・ワード マティアス	・井上 淳	・中野 勝之	・斎藤 雄雄
・毛利 潔			・清水 明
			[スポーツ科学部]

名譽教授・定年退職者一覧

平成27年3月31日付の定年退職者ならびに4月16日に授与された名譽教授の称号授与者を掲載します。長い間、ありがとうございました。

■福岡大学名誉教授

[人文学部]	[商学部]	[工学部]	[医学部]
・西村 正己	・井上 敦之	・石藏 利文	・岩崎 宏
・前田 雅晴		・崎崎 俊行	・黒木 政秀
・ワード マティアス	・理学部	・中野 勝之	・斎藤 雄雄
・毛利 潔	・井上 淳		・清水 明

■定年退職者（選択定年者を含む）

教育職員

教 授	西村 正己	人文学部
◇	ワード マティアス	◇
◇	前田 雅晴	◇
◇	毛利 潔	◇
◇	井上 敦之	商学部
◇	井上 淳	理学部
◇	石藏 利文	工学部
◇	崎崎 俊行	◇
◇	中野 勝之	◇
◇	黒木 政秀	医学部
◇	岩崎 宏	◇
◇	斎藤 雄雄	◇
◇	原田 広枝	◇
◇	清水 明	スポーツ科学部
◇	河野 正憲	法科大学院
准 教 授	富岡 幸彦	薬学部
※ 講 師	安東 勢津子	理学部
※	百瀬 義人	【「福岡大学教育職員資格審査基準」第4条第7号適用】
助 手	岡松 弘子	理学部
助 手	野中 徳子	工学部

高校教育職員

教 諭	後藤 公英	附属大濠高等学校
◇	山本 俊一	◇

事務職員

参 事	村山 登	施設二課
◇	中野 稔太郎	医学部事務課
◇	河野 前哉	学生課
◇	高木 秀人	学術情報課
◇	山本 英一	総合情報処理センター事務部
◇	加茂 弘子	入試課
◇	波多江 龍馬	教職課程教育センター事務室
◇	塙々 和博	アニマルセンター事務室
◇	藤 恵治	附属大濠高等学校・中学校事務部
◇	安武 重雄	法人事業部
参 事補	中垣 義秀	研究推進課

教育技術職員

技 師	塙崎 信幸	工学部
◇	薄根 貞治	医学部
◇	瀬川 勝	◇
◇	清水 直美	アニマルセンター

医療技術職員

技 師	江上 厚子	福岡大学病院 臨床検査部
◇	中村 紀代子	◇
◇	原田 真子	◇
◇	吉村 尚江	◇
◇	土師 清	薬剤部
◇	西村 和洋	福岡大学筑紫病院 病理部
◇	山内 成身	放射線部

看護職員

看 護 師 長	太田 美津子	福岡大学病院 看護部
看 護 師	森田 悅子	◇

労務職員

技 能 員	石橋 隆典	福岡大学病院 栄養部
医療補助員	三國 美恵子	放射線部

敬称略

イベントスケジュール

*学部や学年などによって異なる場合があります。

4月

学年開始(1日)

入学式(1日)

商学部第二部1年次生履修登録ガイダンス(1日)

リサイクルマーケット(1日～3日)

1年次生学部指導懇談会(1日、3日～6日)

1年次生履修登録(商学部第二部以外)(2日)

1年次生履修登録(2日～4日)

クラブ勧説週間(3日～15日)

商学部第二部新入生歓迎セレブション(4日)

留学フェア(7日)

前期授業開始(8日)

商学部第二部クラブ勧説週間(8日～15日)

定期健康診断(9日～6月12日)

交通安全セミナー(11日)

海外夏期英語研修生募集(イギリス)(13日～20日)

新入生歓迎ピックnick(19日)

商学部第二部春季レクリエーション(19日)

海外研修生募集(韓国)(27日～5月7日)

昭和の日(29日)※授業日

5月

商学部第二部学生健康診断(7日～11日)

野外教育キャンプ(1泊2日)(16・17日)

創立記念日(21日)※授業日

九州六大学野球春季リーグ戦 対西南学院大学<福西戦>応援合戦(24日)

交換留学生(2月派遣)募集(26日～6月5日)

父母懇談会(31日～7月5日)

*医学部医学科は別日程

6月

特待生表彰(13日)

商学部第二部夏季球技大会(21日)

学術文化祭(6月下旬)

(「音楽のタバ」を含む)

九州地区大学体育大会夏季大会(6月下旬～7月下旬)福岡地区

7月

前期授業終了(23日)

前期定期試験(24日～8月2日)

本誌「福岡大学園通信」を今号から一新しました。文字の量や大きさ、印象に残るタイトル・写真・図解、バランス良い配色、温かみのある高品質の紙など大幅に見直しを行い、読者の皆さまに今まで以上に愛読されるものをを目指しました。ぜひ、皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。また、情報提供などありましたらお知らせください。

第49号(通巻219号)平成27年4月27日発行

編集・発行:福岡大学広報委員会(企画部広報課)

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

TEL:092-871-6631(代) E-mail:fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp

研究者の論文作法を学ぶ 「大学院学生倫理セミナー」開催

4月3日(金)、8:23教室で大学院生を対象に「大学院学生倫理セミナー」が開催されました。STAP細胞に端を発した研究上の不正行為、研究者のモラルや倫理が大きな課題となる中、本学では、文部科学省のガイドラインに沿って研究者の責務および倫理などについて「大学院学位論文の不正行為に対する規程」を制定するなど、対策に取り組んでいます。本セミナーはその環として初めて開催されたもので、本

研究者の論文作法を紹介するとともに、研究における心構えなどについて講演を行いました。友景教授は研究不正は、大学院で学び、研究力を付けようとする努力と真逆の行為で、やつてはいけないことだと教示しました。



セミナーには約400人の大学院生が参加し、熱心に耳を傾けていた

来てみて 話して
こころの整理

ヒューマンディベロップメントセンターのご案内 (HDセンター:学生相談室)

専門のカウンセラーが学生の皆さんからの相談を受け付けています。

相談内容の秘密は守りますので、安心して相談してください。

●費用:無料(相談、セミナー、グループ) 完全予約制

●相談時間 月・水・木・金 / 9:30～16:00 火 / 9:30～18:40

●場所 学生部事務室棟3階(1階に学生課のある建物)

○本学学生のことであれば、ご家族・教職員の皆さんからご相談もお受けしています。

ご予約・お問い合わせ 092-871-6631(代) (内線2630) ※お電話は平日の16:30までお願いします。

●HDセンターのウェブサイトもご覧ください。http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.html



学長室にある書:『学而不思則罔 思而不學則殆』

孔子『論語』為政の一節は、福岡大学学而会館(1964年竣工)のために、日本を代表する書家・殿村藍田氏によって揮毫された。



« message.01 »

「学ぶ」ということ。

学長室の壁に、

幅2.5メートルにも及ぶ書が掲げられている。

『学而不思則罔 思而不學則殆』

学びて思わざれば則ち罔し。思いて学ばざれば則ち殆し。あやう

「知識や情報をたくさん得ても思考しなければ
まとまらず、どうして生かせばいいのか分からぬ。」

逆に、思考するばかりで知識や情報がなければ
一方的になり、独善的になってしまう。」※

幕末に多くの志士を輩出した松下村塾の吉田松陰、

日本の近代経済社会の礎を築いた渋沢栄一、

昭和歴代首相の指南役を務めた安岡正篤。

『論語』に学び、新たな時代の創生に尽力した者は数知れない。

「学ぶ」とは、いかなることか。

大学で「学ぶ」とはいかなることか。

今こそ、考えてみたい。

※加地伸行『論語』
株式会社講談社、2009年、
44-45頁